


JA
無線 LAN アクセスポイント『WLX313』設置ガイド

ヤマハ製品をお買い上げいただきありがとうございます。
 本紙は、ご利用環境に合わせた本製品付属品の選択方法、および設置方法を説明しています。
 設置をはじめの前に「取扱説明書」に記載されている警告や注意をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。また、本紙はなくさないように、大切に保管してください。

■ 安定した通信を実現するために

無線 LAN で使用する電波は、壁を透過するときに減衰が発生します。また、壁や物体に反射した電波と干渉することでも減衰を引き起こします。特に人体や金属製の物体（本棚、キャビネット、机、鉄筋コンクリートの壁など）は、減衰や反射が顕著に発生し無線 LAN の通信に悪影響を与えます。そのため通信を行う無線 LAN アクセスポイントと無線 LAN クライアントをこれらから可能な限り遠ざけることが安定した通信を実現する条件となります。さらに無線 LAN アクセスポイントと無線 LAN クライアントは間に障害物がない場所に設置することも重要です。

本製品は付属品を使用することで、天井、壁面や卓上への設置が可能です。またショートポールアンテナを使用することで電波の指向性（電波の飛ばす方向）を変更することも可能です。

設置場所や使用環境に合わせた設置方法を選択し、安定した通信環境を整えましょう。

■ 設置の注意点

- ・使用者になるべく近い位置にアクセスポイントを設置する
- ・なるべくアクセスポイントは高い位置に設置し、人体による遮蔽を防ぐ
- ・コードレス電話機や電子レンジなどから離して使用する
- ・キャビネットやオフィス机など金属を含む仕器に平置きしない
- ・配電盤箱など金属製の箱の中に設置しない

上記の条件や障害物が避けられない場所がある場合は、アクセスポイントを仮置きし、設置および運用前に十分に通信試験を行うことをおすすめします。

アンテナの指向性について

本製品は以下のアンテナが使用できます。

- ・内蔵アンテナ
- ・ショートポールアンテナ（付属品）
- ・屋外用外部アンテナ（お客様でご用意ください）

本製品にはアンテナが内蔵されているため、ショートポールアンテナを接続しなくても使用することが可能です。また、内蔵アンテナとショートポールアンテナでは電波の指向性が異なるため設置環境に合わせ、使用するアンテナを選択してください。なお、本製品で使用可能な屋外用外部アンテナについては、以下の Web サイトをご覧ください。



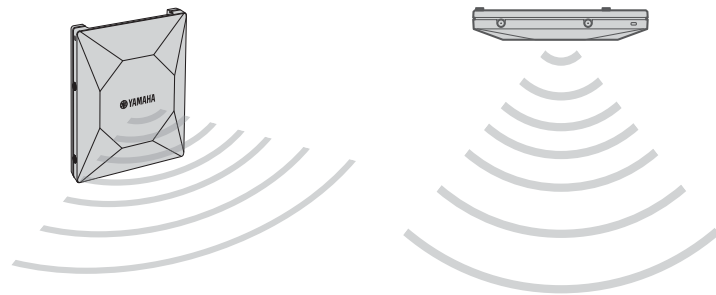
<http://www.rtpro.yamaha.co.jp/RT/FAQ/WLX/external-antenna.html>

重要

使用するアンテナに合わせて機器の設定が必要です。設定を行わないとアンテナが正しく動作しません。「ショートポールアンテナの接続方法と設定」を参照し設定を行ってください。工場出荷時設定では「内蔵アンテナ」を使用する設定になっています。

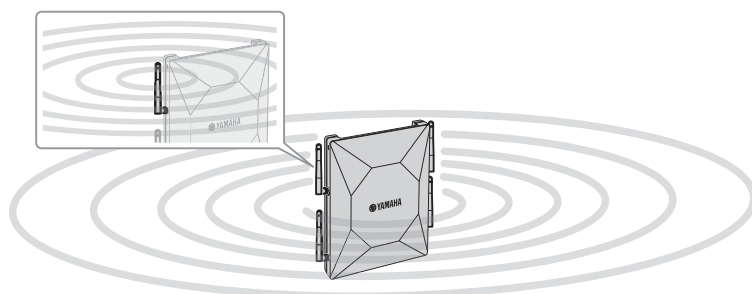
■ 内蔵アンテナの指向性

本製品前方（天面側）へ電波が飛びます。背面への送信を抑えているため、前方により強い電波が送信されます。



■ ショートポールアンテナの指向性

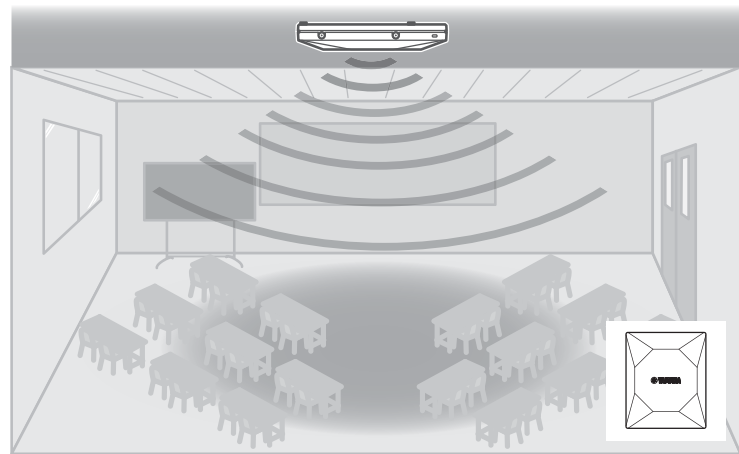
アンテナ軸を中心に同心円状方向に電波が飛びます。アンテナを設置面と垂直に設置する場合、以下のように電波が送信されます。内蔵アンテナと比較すると、背面側にも電波が出力されるため、前方の通信距離は短くなります。



設置場所と設置方法の選択

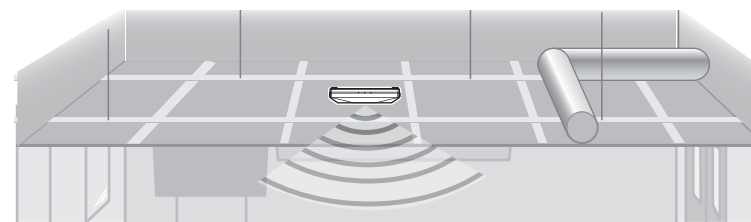
■ 天井に設置する

天井に設置すると人体による遮蔽が発生しにくいいため、無線 LAN アクセスポイントの設置場所としてとても適しています。一方で複数階にまたがるオフィスなどでは、上階の無線 LAN クライアントが下階の無線 LAN アクセスポイントに誤って接続してしまうなどのトラブルも発生します。そのため、天井に設置するときは内蔵アンテナを使用し、上階への電波到達を抑えることをおすすめします。また、設置場所は無線 LAN アクセスポイントを使用するユーザーのなるべく中心に設置することをおすすめします。



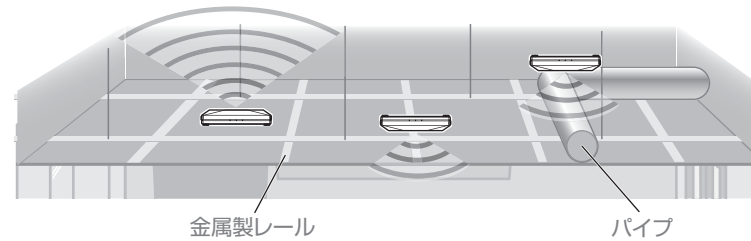
○ **良い設置例**

- ・付属の取り付け金具を使用し、ユーザーの中心の天井に設置する
- ・天井裏に設置するときは天面が下をむく状態で置く



× **悪い設置例**

- ・天井裏に天面が上を向く状態で設置する
- ・天井裏を通る金属製レールの上やパイプの上に設置する

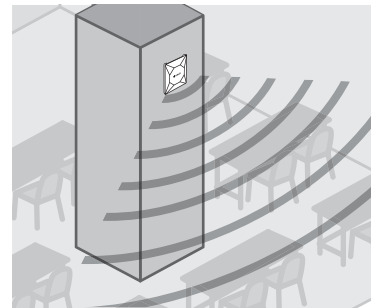


■ 壁面に設置する

壁面に設置する場合は、人や遮蔽物の影響を減らすために、なるべく天井近くの高いところに設置してください。床に近い場所に設置すると、床面での電波の反射が通信に影響をあたえることがあります。

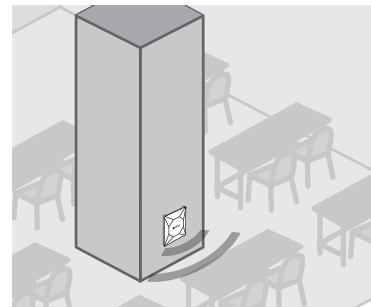
○ **良い設置例**

付属の取り付け金具を使用し、壁の高い位置に設置する



× **悪い設置例**

床付近に設置する



・ **背面側で通信を行わない場合**

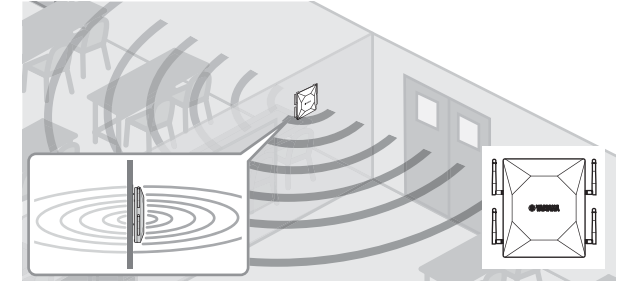
設置した壁面の背面側に通信が不要な場合は、内蔵アンテナを使用することをおすすめします。例えば、オフィスビルの窓側に設置することで、屋外への不要な電波漏洩を減少させることができます。



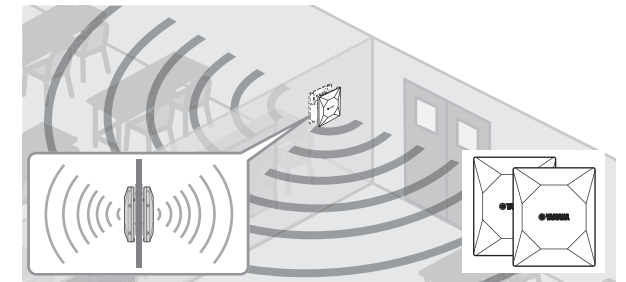
・ **背面側でも通信を行う場合**

壁面に設置したとき、背面側での通信が必要な場合はショートポールアンテナを使用してください。例えば隣接する 2 つの小会議室を通信エリアにしたい場合などにこの設置方法が使用できます。ただし、背面方向は壁による減衰が発生するため、運用前に仮設置を行い、十分に通信試験を行うことをおすすめします。仮設置による通信試験で背面方向での十分な通信が行えなかった場合は、内蔵アンテナを用いて 2 台設置することをご検討ください。

1 台で通信する（ショートポールアンテナを使用）



2 台で通信する

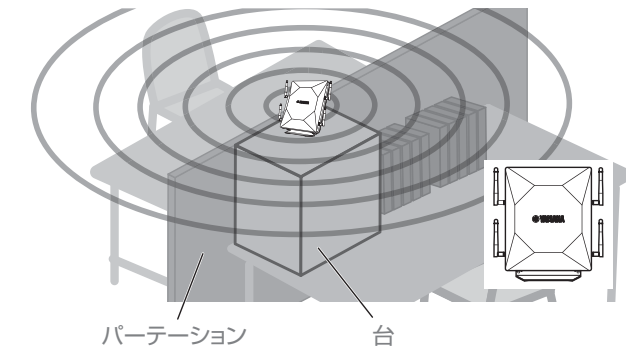


■ 卓上に設置する

卓上に設置する場合は、本製品に卓上用台座（ミラー付き）とワイヤースタンドを取り付けてご使用ください。設置場所はなるべく金属製の物体や障害物から離れる場所に設置してください。

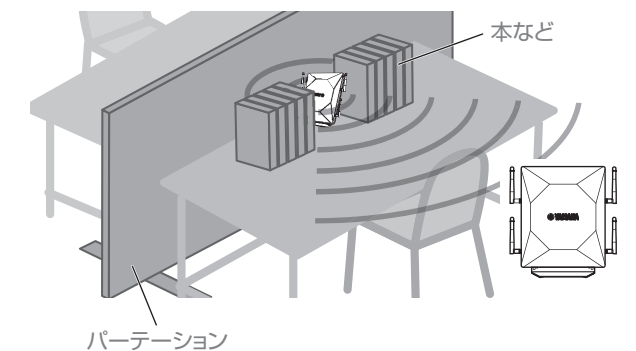
○ **良い設置例**

本体を木製の台などを利用して、アンテナ部分がパーティションなどで隠れないように設置する



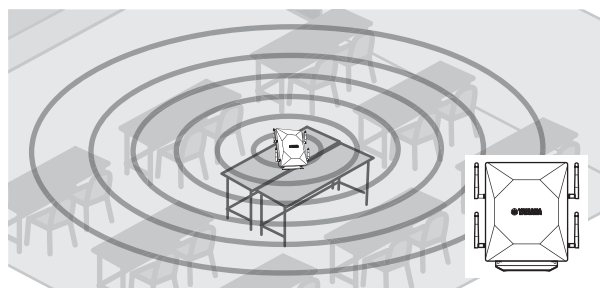
× **悪い設置例**

棚の隙間や本棚の間など、物の隙間に設置する



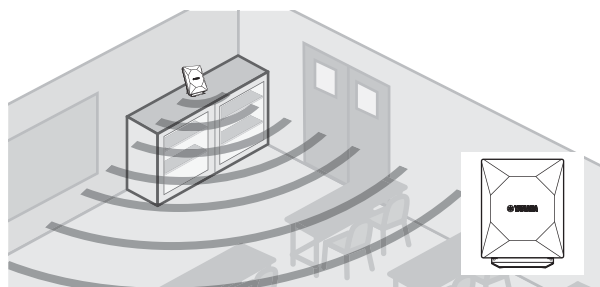
• 使用者の中心に設置する場合

例えばオフィス中央付近の机の上に本製品を設置する場合は、全方向で通信が行えるようにショートポールアンテナを使用することをおすすめします。このときショートポールアンテナは、設置面に対して垂直方向に立てて設置してください。



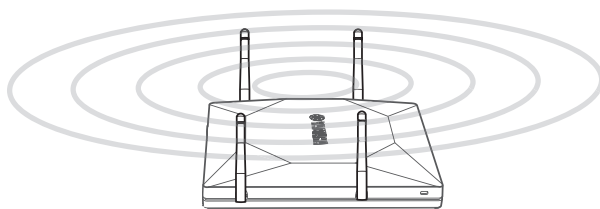
• 壁際に設置する場合

本製品を壁際のキャビネット上などに設置する場合は、内蔵アンテナを使用し、使用者の方向に本製品前方（天面）を向けるように設置してください。



• 卓上設置での使用が難しい場合

付属の卓上用台座を使った設置が難しい場合は、ショートポールアンテナを使用してください。また、ショートポールアンテナは本体に対して垂直方向に立ててご使用ください。



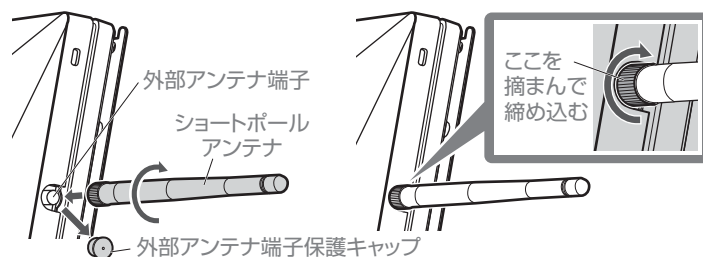
ショートポールアンテナの接続と設定

■ ショートポールアンテナの接続

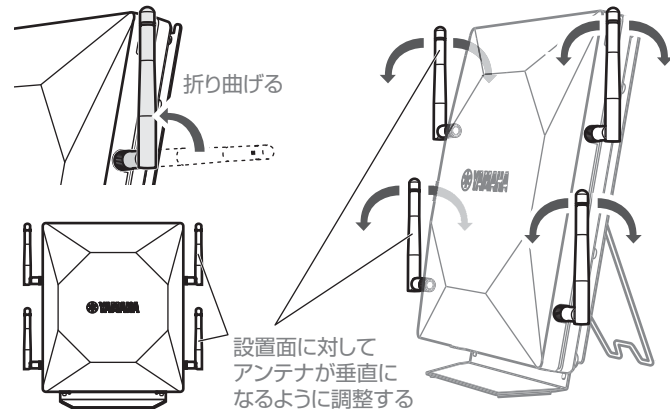
1. 外部アンテナ端子から外部アンテナ端子保護キャップを外し、ショートポールアンテナを差し込み、時計回りに締め込む。

注意

ショートポールアンテナを締め込むとき、締め込みすぎないようにご注意ください。締め込みすぎると、外部アンテナ端子が破損するおそれがあります。



2. ショートポールアンテナを設置面に対して垂直になるように折り曲げる。

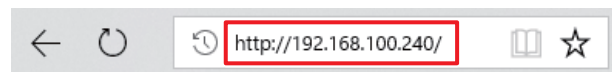


■ ショートポールアンテナの設定

本製品の設定変更は、「Web 設定画面」から行います。「Web 設定画面」を開くには、本製品と同じネットワークに接続したパソコンから操作してください。本書では Windows 10 で Microsoft Edge を使用した場合の「Web 設定画面」を例に説明します。他の環境の場合は画面表示が多少異なりますが、基本的な操作は同じです。

1. Microsoft Edge を起動する。
2. アドレスバーに「http://（本製品に設定した IP アドレス）/」と半角英数字で入力し、Enter キーを押す。

「ユーザー名」と「パスワード」を入力する画面が表示されます。本製品の工場出荷時の IP アドレスは「DHCP 自動取得」に設定されています。ただし、DHCP により IP アドレスが取得できない場合は、「192.168.100.240/24」が使用されます。

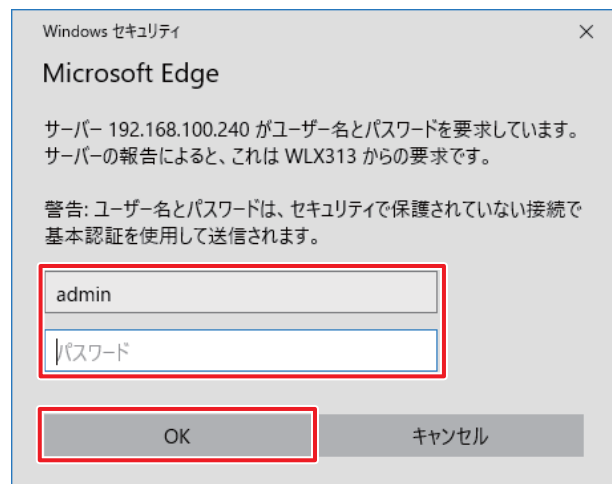


メモ

本製品の IP アドレスの確認方法は、本製品の「技術資料」（Web サイトに掲載）をご覧ください。

3. 「ユーザー名」欄に「admin」、「パスワード」欄に設定した管理パスワードを半角英数字で入力し、「OK」をクリックする。

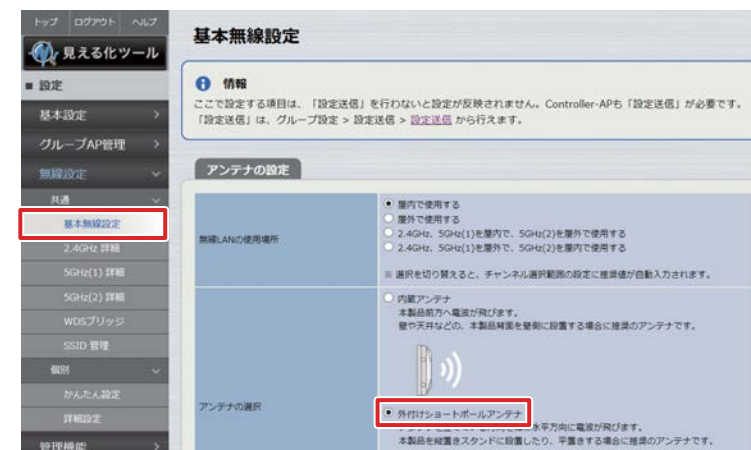
「Web 設定画面」のトップページが表示されます。工場出荷状態では管理パスワードは設定されていません。



メモ

管理パスワードは変更できます。詳しくは、別紙の「WXL313 取扱説明書」または「WXL313 初期設定ガイド」の「管理パスワードを設定する」をご覧ください。

4. 「無線設定（共通）」－「基本無線設定」を順にクリックする。基本無線設定ページ内の「アンテナの選択」で「外付けショートポールアンテナ」を選択し、画面下部にある「設定」をクリックします。



メモ

「基本設定」の「コントローラー設定」で「役割」が「Controller-AP」に設定されていないと「無線設定」は表示されません。別紙の「初期設定ガイド」を参照し、「役割」を変更してください。

卓上用台座（ミラー付き）とワイヤースタンドの取り付け

本製品は付属の卓上用台座（ミラー付き）とワイヤースタンドを使用することで、卓上に設置することができます。

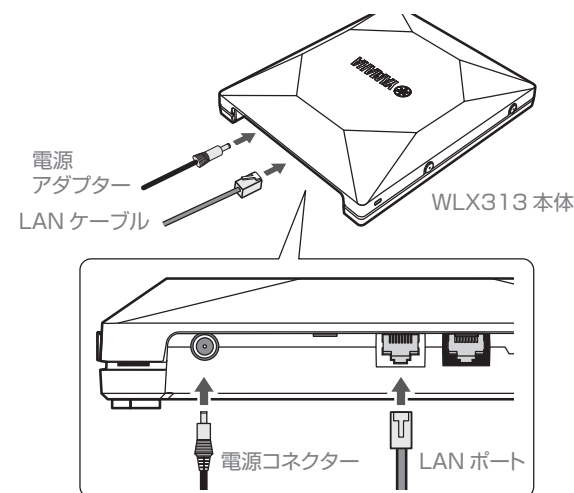
使用する部品の確認

- ・マウントパネル：1 枚
- ・ネジ（壁面固定用補助金具 / 卓上用台座に使用）：2 本
- ・卓上用台座（ミラー付き）：1 個
- ・配線部カバー：1 枚
- ・ワイヤースタンド：1 本

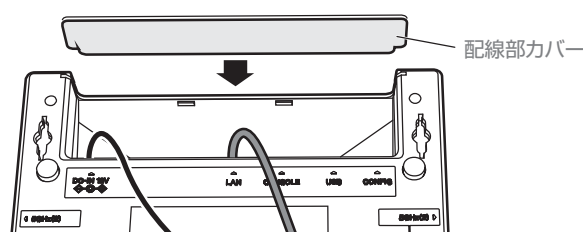
1. 本製品の LAN ポートに LAN ケーブルを接続する。

メモ

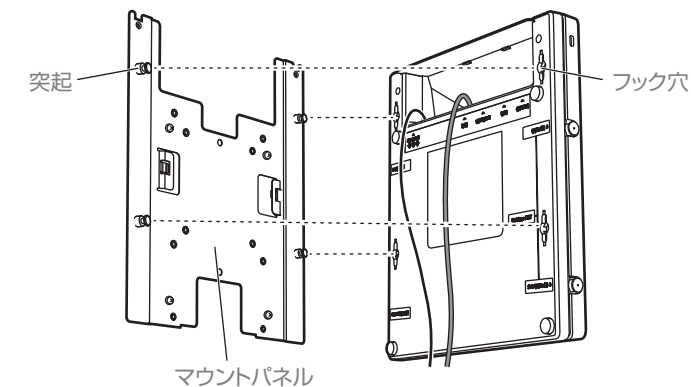
電源アダプターを使用する場合は、弊社別売の電源アダプター（品番：YPS-12V3A）を本製品の電源コネクタに接続してください。



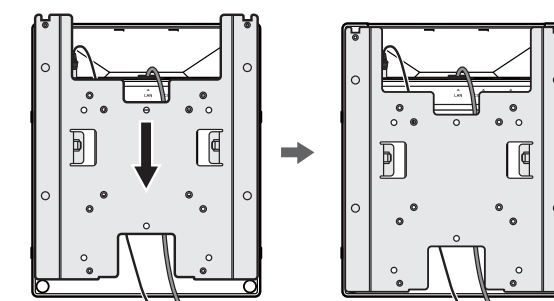
2. 本製品に配線部カバーを取り付ける。保護フィルムを剥がして使用してください。



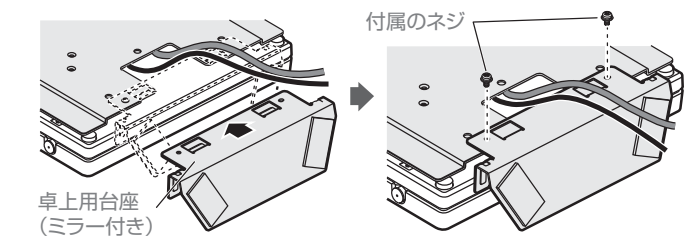
3. 本製品底面のフック穴（4 か所）をマウントパネルの 4 つの突起に合わせ、



本製品にマウントパネルを押し当てながら下図の矢印の方向にスライドさせて取り付ける。

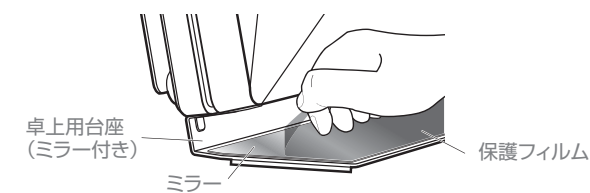


4. 卓上用台座（ミラー付き）をマウントパネルに取り付け、付属のネジで固定する。



メモ

卓上用台座（ミラー付き）は、ミラー部の保護フィルムを剥がしてご使用ください。



5. ワイヤースタンドを取り付ける。

